



佐藤 広幸 議員

舟形中学校は移転するのか 大規模改修するのか その方針は 将来は移転する考えでいる



希望を胸に新たな中学校生活のスタート

【質問】 昨年3月定例会において、「一貫教育のあり方、中学校の移転場所によって変わるのではないか」との質問の中で、令和2年度中に、移転するか大規模改修を行うかの判断を方針として示したいと答弁しています。今年3月で期限を迎えるが、中学校は移転するが大規模改修して存続さ

【町長】 町では、将来を担う、町の宝である子どもたちを守り育てることを基本目標とし、「共に生きる力を持った子供の育成」を目指して、保・小・中の連携、協力による一貫教育の充実に取り組んでいます。教育委員会

【町長】 教育委員会では、今年度、教育委員会協議会を2回開催し、小中一貫教育の方向性について協議しています。その中で、町の将来人口推計について、急激な児童生徒数の減少が見込まれているため、一定数を割り込んだところが設置の目途

【質問】 その結果に至るまでどんな議論がなされたのか。

でも、小中一貫教育について、子どもたちを最優先に考えた方針を検討していきたいとして、今後町に合った方法を作り上げていくため、準備委員会などによる検討を始め、いく考えであり、将来は義務教育学校への移行を視野に入れています。そのため、町としてもこの考えを尊重し中学校は大規模改修は行わず、時期は未定ですが、将来的に現在の小学校と近接又は一体的な学校を目指し移転する考えでいます。

になるのではないかと考えた意見や、学校施設がなくなることで地元地域への影響など、多数の意見が出されました。そのため、町と教育委員会による総合教育会議では、現段階での最良を検討してほしいと指示し



コロナ禍のなか、縮小して行われた卒業式

たところでは、町として多様な一貫教育についての検討、具体的な計画立案については、時間をかけて行っていく考えです。

町政を問う

一般質問に7人が登壇

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。
(本会議での持ち時間は一人40分)

佐藤 広幸 議員

9ページ

- ★1 舟形中学校は移転するのか大規模改修するのか その方針は

荒澤 広光 議員

13ページ

- ★1 専門職大学開学に向けて町の対応は

小国 浩文 議員

10ページ

- ★1 新型コロナワクチン接種の準備は万全か
- ★2 高齢者世帯の大雪対策は

叶内 昌樹 議員

14ページ

- ★1 持続可能な地域づくりとは

奥山 謙三 議員

11ページ

- ★1 コロナによる町経済への影響と対策は
- ★2 小中学校施設におけるバリアフリー化の現状と方策は

伊藤 欽一 議員

15ページ

- ★1 雪崩防止対策について
- ★2 新たな町の魅力発信は

斎藤 好彦 議員

12ページ

- 1 経費助成でPCR検査の促進を
- 2 ゼロカーボンで誇れるまちづくりを
- ★3 北のゲートウェイ構想の実現を



一般質問でもアクリル板を使った感染症対策

※★マークのついた内容を一般質問本文へ掲載

<一般質問 掲載要綱>

- 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
- 本文の字数は、質問330字以内、答弁は550字以内のため、内容を要約して掲載。